

Linux

8 時間目

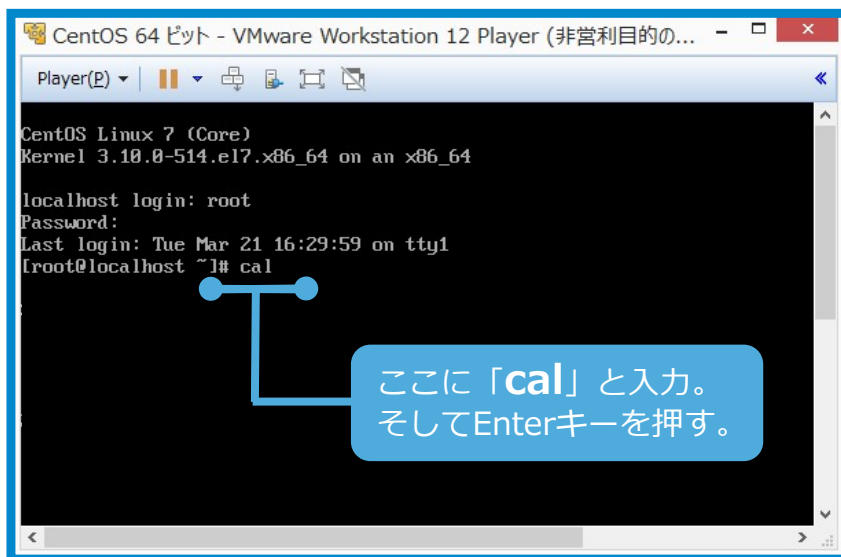
Linuxコマンド

Linuxコマンド「cal」

解説

CentOS7は、キーボードで**コマンド**を入力し実行することによって操作します。
試しにカレンダーを表示する「cal」コマンドを実行してみましょう。

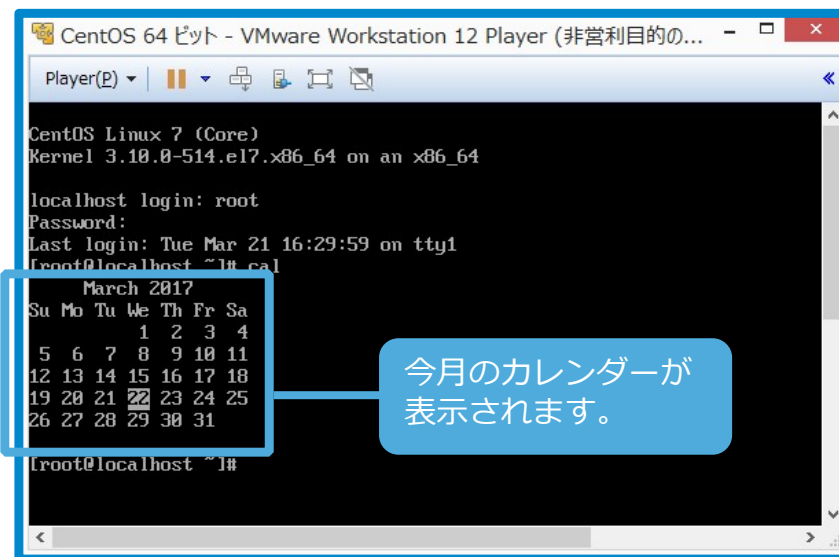
1 cal カレンダーを表示する



CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-514.el7.x86_64 on an x86_64

```
localhost login: root
Password:
Last login: Tue Mar 21 16:29:59 on tty1
[root@localhost ~]# cal
```

ここに「cal」と入力。
そしてEnterキーを押す。



CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-514.el7.x86_64 on an x86_64

```
localhost login: root
Password:
Last login: Tue Mar 21 16:29:59 on tty1
[root@localhost ~]# cal
```

March 2017						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

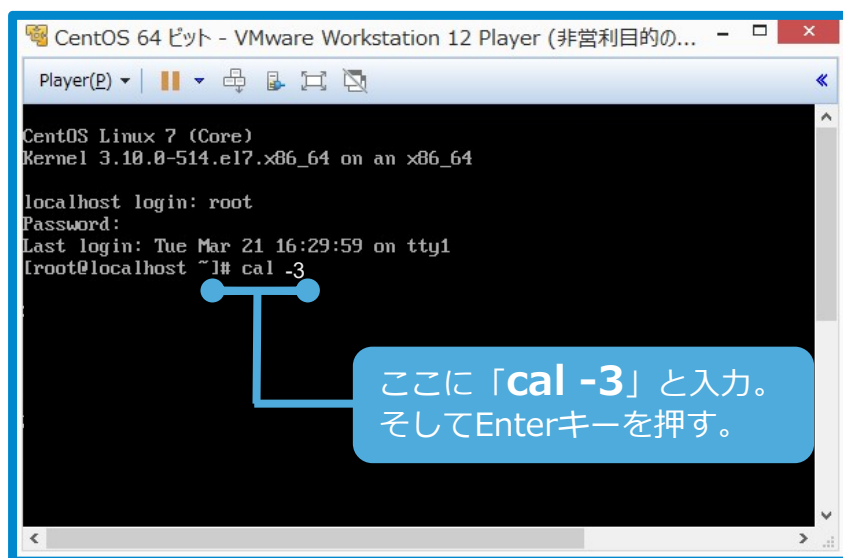
今月のカレンダーが表示されます。

Linuxコマンド「cal」

1 cal -3 3か月分のカレンダーを表示する

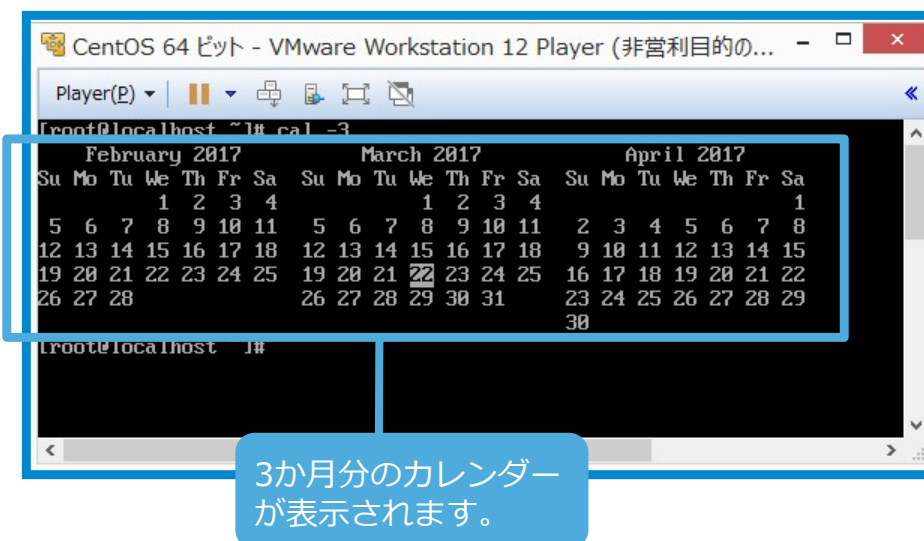
英数字の前に「- (ハイフン)」を付けます。

※「」は半角スペースです。



CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-514.el7.x86_64 on an x86_64
localhost login: root
Password:
Last login: Tue Mar 21 16:29:59 on tty1
[root@localhost ~]# cal -3

ここに「cal -3」と入力。
そしてEnterキーを押す。



[root@localhost ~]# cal -3

February 2017							March 2017							April 2017						
Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa	Su	Mo	Tu	We	Th	Fr	Sa
				1	2	3	4				1	2	3	4						1
5	6	7	8	9	10	11	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
12	13	14	15	16	17	18	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
19	20	21	22	23	24	25	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
26	27	28					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
														30						

[root@localhost ~]#

3か月分のカレンダーが表示されます。

補足

コマンドの後ろに「- (ハイフン)」をつけて英数字を追加するもの**オプション**といいます。ほとんどのコマンドにオプションがあります。

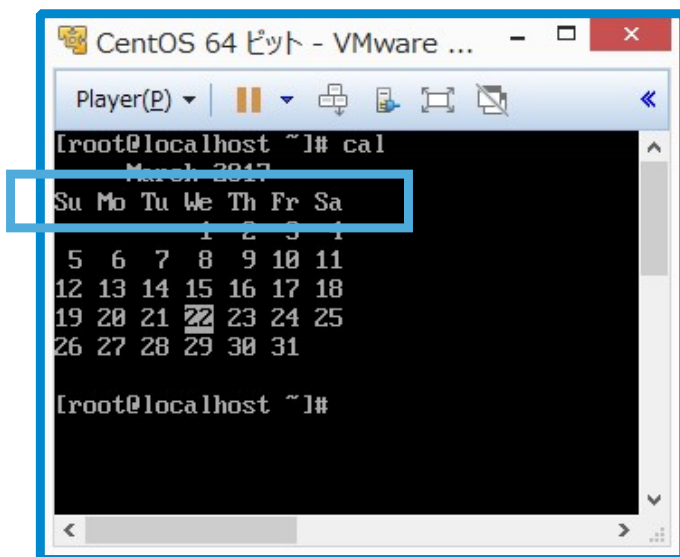
Linuxコマンド「cal」

解説

別の**オプション**を試してみましょう。今度は「cal」コマンドの「-m」オプションを実行します。このオプションはカレンダーの始まりを月曜にするオプションです。今までは日曜から始まっていましたが、月曜始まりに変わっているはずです。

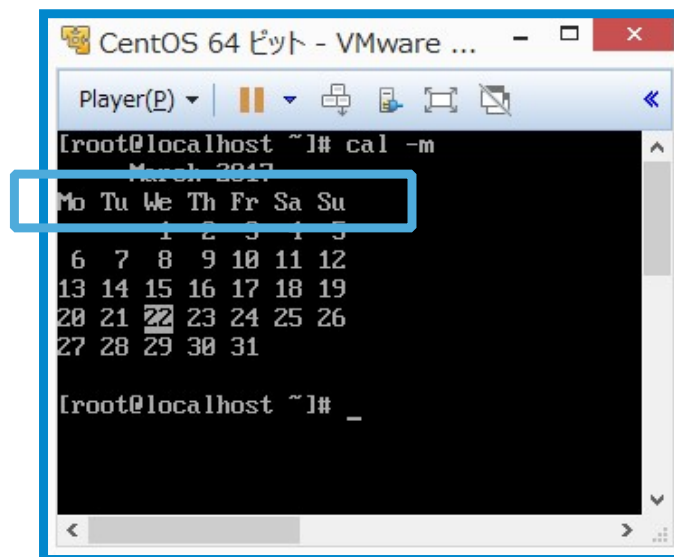
1 **cal -m** カレンダーの曜日表示を月曜日(Mo)からにする

「cal」 入力



```
CentOS 64 ビット - VMware ...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost ~]# cal  
March 2017  
Su Mo Tu We Th Fr Sa  
  5  6  7  8  9 10 11  
12 13 14 15 16 17 18  
19 20 21 22 23 24 25  
26 27 28 29 30 31  
[root@localhost ~]#
```

「cal -m」 入力



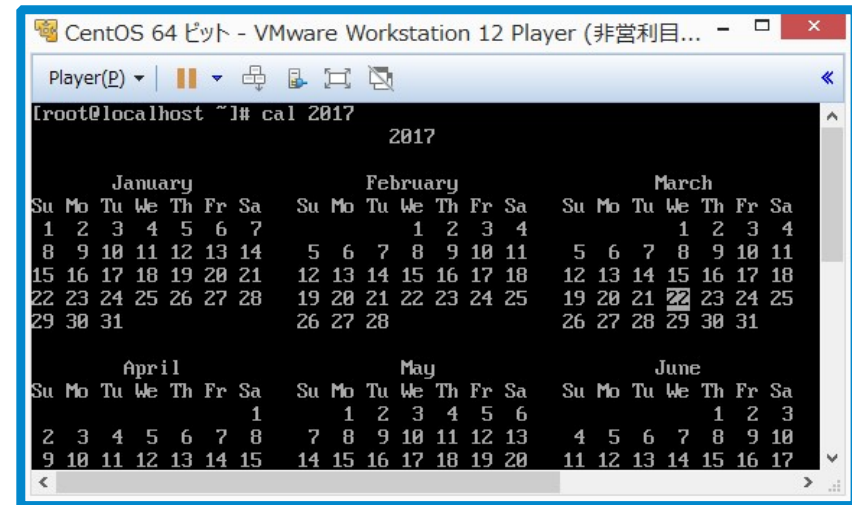
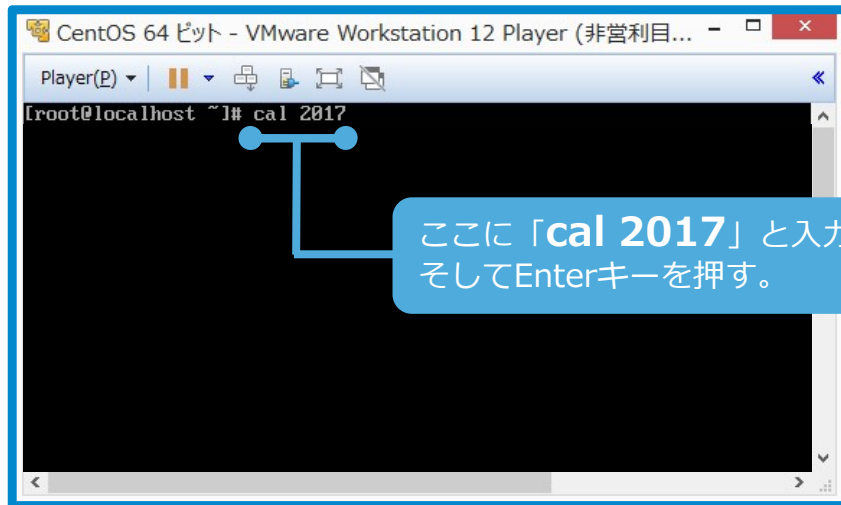
```
CentOS 64 ビット - VMware ...  
Player(P) | [Icons]  
[root@localhost ~]# cal -m  
March 2017  
Mo Tu We Th Fr Sa Su  
  6  7  8  9 10 11 12  
13 14 15 16 17 18 19  
20 21 22 23 24 25 26  
27 28 29 30 31  
[root@localhost ~]#
```

Linuxコマンド「cal」

解説

コマンドに値を与えて処理させたい場合、その値のことを**引数**といいます。
例えば「cal」コマンドに「2017」という引数を指定すれば2017年のカレンダーが表示されます。

1 cal 2017 2017年のカレンダーを表示する



Linuxコマンド「cal」

解説

今度は2つの引数を同時に使って実行してみましょう。

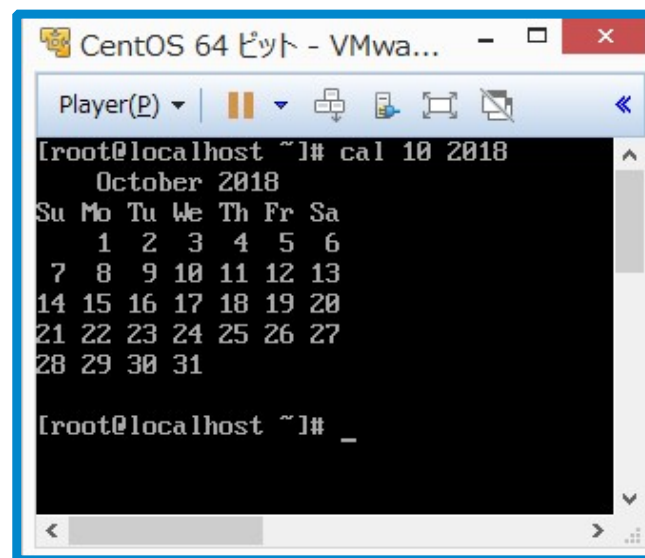
「cal」コマンドに付加する一つ目の引数は10月を表す「10」、そして二つ目の引数は2018年を表す「2018」です。

1 **cal 10 2018** 2018年10月のカレンダーを表示する



CentOS 64 ビット - VMwa...
Player(P) | [Icons]
[root@localhost ~]# cal 10 2018

ここに「cal 10 2018」と入力。
そしてEnterキーを押す。



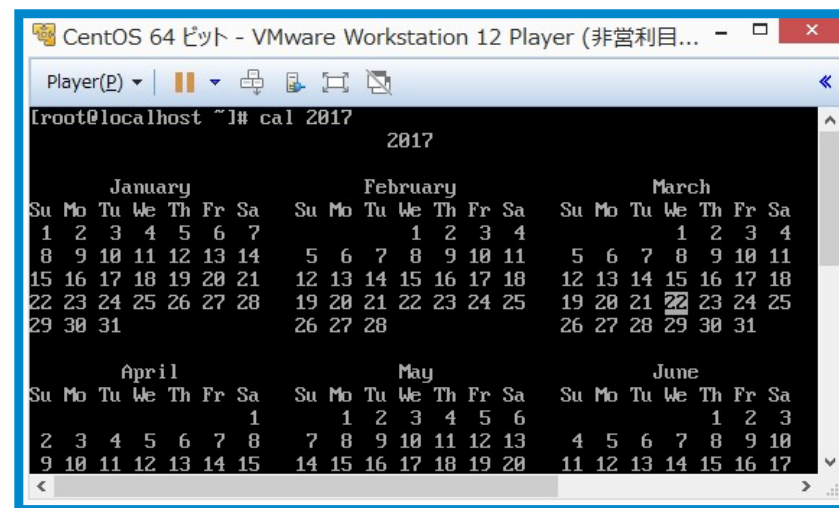
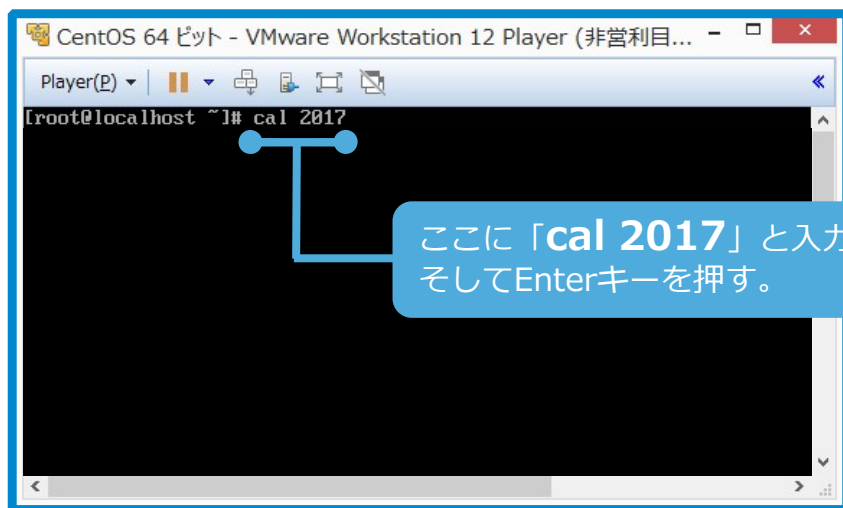
CentOS 64 ビット - VMwa...
Player(P) | [Icons]
[root@localhost ~]# cal 10 2018
October 2018
Su Mo Tu We Th Fr Sa
1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31
[root@localhost ~]# _

Linuxコマンド「cal」

解説

オプションと引数を同時に使って実行してみましょう。「cal」コマンドに付加するオプションは「-m」、引数は「2018」です。

1 cal -m 2018 2018年のカレンダーを表示する (曜日表示を月曜日(Mo)から表示)



Linuxコマンド ポイント①

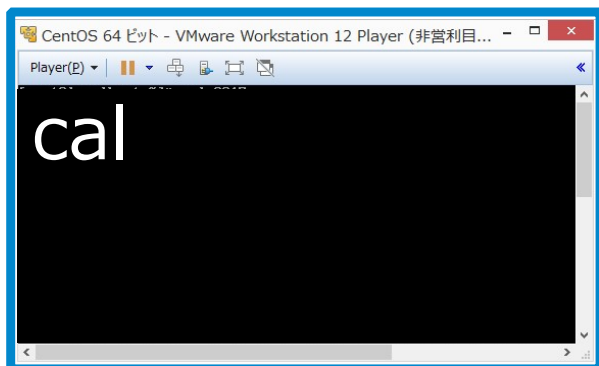
解説

コマンドのオプションや引数は、複数指定することができ、いろいろ組み合わせて使うことができます。
また、オプションや引数は省略できる場合もあります。
ただし、コマンドは多くの種類があり、使用できるオプションの種類や引数は、コマンドごとに異なるので注意が必要です。

コマンド名 [オプション] [引数]

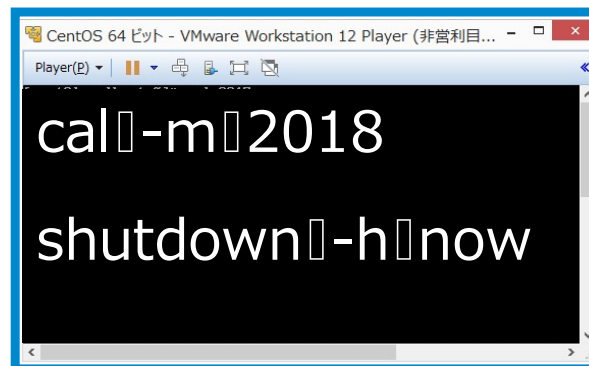
※「[]」は半角スペースです。

例① オプションと引数がない形



```
cal
```

例② オプション1つ、引数1つ



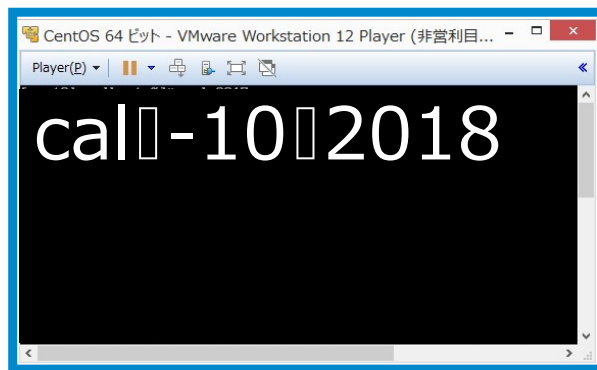
```
cal -m 2018  
shutdown -h now
```


Linuxコマンド ポイント②

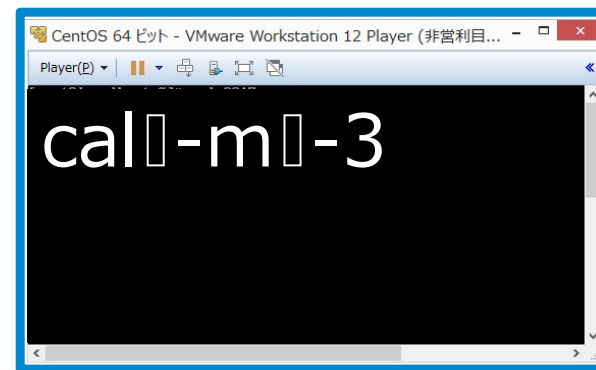
コマンド名 [オプション] [引数]

※「 」は半角スペースです。

例③ 引数2つ

A screenshot of a terminal window titled 'CentOS 64 ビット - VMware Workstation 12 Player (非営利目...)'. The terminal shows the command 'cal -10 2018' entered. The window has a standard Linux terminal interface with a black background and white text.

例④ オプション2つ

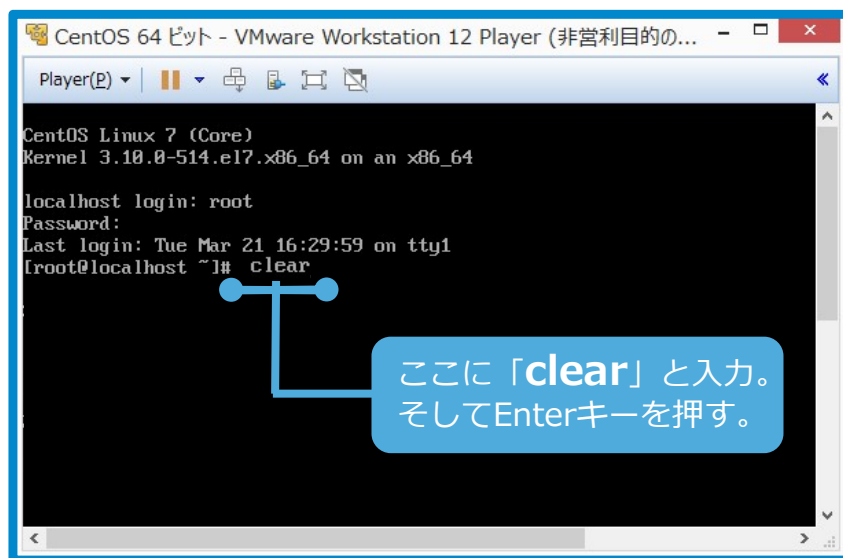
A screenshot of a terminal window titled 'CentOS 64 ビット - VMware Workstation 12 Player (非営利目...)'. The terminal shows the command 'cal -m -3' entered. The window has a standard Linux terminal interface with a black background and white text.

Linuxコマンド「clear」

解説

「clear」コマンドは入力して画面に表示されているコマンドを削除してクリアにするコマンドです。

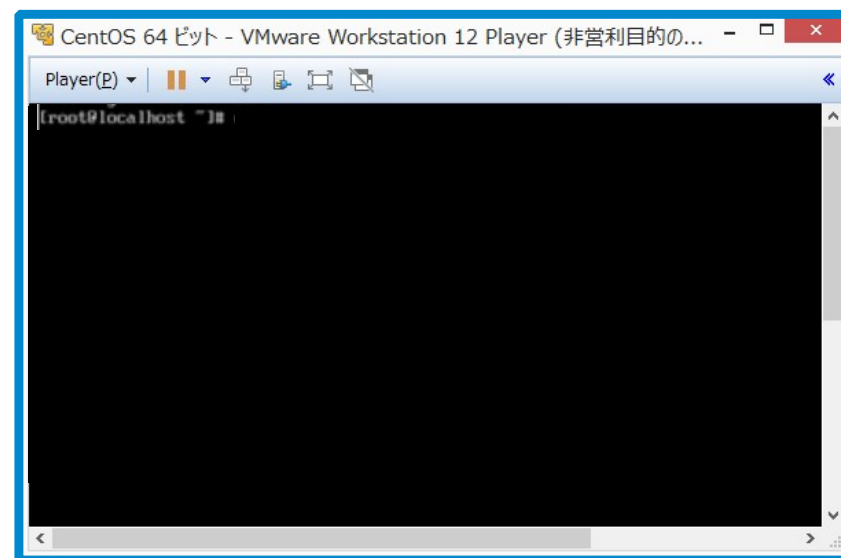
1 clear 画面をクリアにする



CentOS Linux 7 (Core)
Kernel 3.10.0-514.el7.x86_64 on an x86_64

localhost login: root
Password:
Last login: Tue Mar 21 16:29:59 on tty1
[root@localhost ~]# clear

ここに「clear」と入力。
そしてEnterキーを押す。



[root@localhost ~]#

Linuxコマンド「date」

解説

「date」コマンドは現在の時刻を表示するコマンドです。
OSによっては日時がずれていることもあるので、オプション「-u」をつけて表示しましょう。

1 **date -u** 現在の時刻を表示する

